

2024 年 3 月 26 日作成 Ver.4

《情報公開文書》

皮膚リンパ腫に対するデータベース構築

研究の概要

【背景】

皮膚リンパ腫は、リンパ球が皮膚で活性化しながら、増殖をはじめめる病気です。リンパ球は、T 細胞、B 細胞、NK 細胞などに分けられ、それぞれががん化するため、皮膚リンパ腫は多数の疾患単位よりなる希少な疾患群です。希少疾患群のため、わが国においては臨床経過のデータが不足しています。皮膚リンパ腫疾患単位の臨床経過データを蓄積することで、今後より良い治療を提供できると考え、長崎大学病院の皮膚リンパ腫患者のデータを用いて、皮膚リンパ腫のデータベースを構築しようと考えました。

【目的】

本研究では、長崎大学病院の皮膚リンパ腫患者のデータを用いて、皮膚リンパ腫のデータベースを構築することを目的としています。

【意義】

本研究を通じて、今後の皮膚リンパ腫の治療検討や研究に役立ちます。

【方法】

皮膚科病理台帳（皮膚生検を行った患者全てを網羅している台帳）の病理診断名から皮膚リンパ腫の診断のみ抽出します。該当症例のカルテから、あらかじめ設定した患者情報（詳細は研究に用いる情報に記載）と既存試料（残余病理ブロック）を収集します。

対象となる患者さん

2005 年 1 月 1 日～2030 年 12 月 31 日までに、皮膚科アレルギー科を受診し、皮膚病理組織にて皮膚リンパ腫の診断が新しくついた患者さんを対象とします。年齢は問いません。

研究に用いる情報・試料

●研究に用いる情報

下記の情報を診療録より収集します。

- 患者背景：診断時の年齢、性別、既往歴、罹患期間、臨床病期、診断日から全身治療開始（急性増悪）までの期間
- 臨床所見：皮疹の分布・範囲、皮疹の種類
- 治療内容：治療歴、治療反応性、治療期間
- 臨床検査：血液検査、画像検査
- 病理検査：皮膚病理所見、免疫組織学的検査

本研究で利用する情報等について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。 ●研究に用いる試料 当院に保管されている過去の既存試料（残余病理ブロック）の染色解析を行い、その結果を収集します。	
情報の利用開始予定日	
本研究は 2024 年 4 月 23 日より「研究に用いる情報」を利用する予定です。 あなたの情報をこの研究に使われたくない方は下記の「問い合わせ先」までご連絡頂ければ対象者から外します。その場合もあなたの治療等に不利益になることはありません。 ご連絡のタイミングによっては対象者から外せない場合もあります。 あらかじめご了承ください。	
研究実施期間	
研究機関長の許可日～2031 年 12 月 31 日	
研究実施体制	
研究責任者	所属：長崎大学病院 皮膚科アレルギー科 氏名：中島 真帆 住所：長崎県 長崎市 坂本 1-7-1 電話：095（819）7333
情報の管理責任者	長崎大学病院 病院長
問い合わせ先	
【研究の内容、情報等の利用停止について】 長崎大学病院 皮膚科アレルギー科 中島 真帆 〒852-8501 長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号 電話：095（819）7333 FAX 095（849）7335	
【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く） 苦情相談窓口：医療相談室 095（819）7200 受付時間 : 月～金 8：30～17：00（祝・祭日を除く）	